

平成 24 年度概算要求及び平成 23 年度第 1・2 次補正予算における
宇宙関係予算について（速報値）

平成 24 年度概算要求及び平成 23 年度第 1・2 次補正予算における
宇宙関係予算を取りまとめましたので、お知らせします。

全府省総額

- ・平成 24 年度 概算要求 2,716 億円
(対前年度当初予算比 362 億円減 (11.8%減))
- ・平成 24 年度 概算要求＋日本再生特別枠要望 3,260 億円
(対前年度当初予算比 182 億円増 (5.9%増))
- ・平成 24 年度 概算要求＋日本再生特別枠要望＋復興復旧対策経費要求 3,429 億円
(対前年度当初予算比 351 億円増 (11.4%増))
- ・平成 23 年度第 1 次補正予算 34 億円
- ・平成 23 年度第 2 次補正予算 なし

(内訳) 単位：億円

府省名	23 年度 当初予算 (①)	23 年度 1 次補正 (②)	23 年度 2 次補正 (③)	24 年度 概算要求 (④)	24 年度 再生特別 枠要望(⑤)	⑥= ④+⑤	24 年度 復興復旧 要求(⑦)	⑧= ⑥+⑦	対前年度当初予算比		
									④-①	⑥-①	⑧-①
内閣官房	672	0.5	0	600	80	680	0	680	▲72 (▲10.6%)	+9 (+1.3%)	+9 (+1.3%)
内閣府	5	0	0	6	41	47	0	47	+1 (17.3%)	+42 (+822%)	+42 (+822%)
警察庁	8	0	0	8	0	8	6	13	+0 (+1.8%)	+0 (+1.8%)	+6 (+73.2%)
総務省	41	3	0	27	3	30	13	43	▲14 (▲34.7%)	▲11 (▲27.5%)	+2 (4.0%)
外務省	2	0	0	2	0	2	0	2	▲0 (▲8.0%)	▲0 (▲8.0%)	▲0 (▲8.0%)
文部科学省	1,770	0	0	1,648	324	1,973	113	2086	▲122 (▲6.9%)	+203 (+11.4%)	+316 (+17.8%)
農林水産省	9	0	0	5	0	5	0	5	▲4 (▲46.3%)	▲4 (▲46.3%)	▲4 (▲46.3%)
経済産業省	48	0	0	41	33	74	37	111	▲7 (▲15.3%)	+26 (+53.6%)	+63 (+131%)
国土交通省	99	13	0	80	31	111	0	111	▲19 (▲27.5%)	+12 (+12.1%)	+12 (+12.1%)
環境省	11	0	0	9	32	41	0	41	▲2 (▲15.4%)	+30 (+269%)	+30 (+269%)
防衛省	413	18	0	290	0	290	0	290	▲124 (▲29.9%)	▲124 (▲29.9%)	▲124 (▲29.9%)
合計	3,078	34	0	2,716	544	3,260	169	3,429	▲362 (▲11.8%)	+182 (+5.9%)	+351 (+11.4%)

(四捨五入の関係で合計は必ずしも一致しない)

(問合せ先) 内閣官房 宇宙開発戦略本部事務局 岩淵、脇
電話 03-5114-1935 FAX 03-3505-5971
E-mail i.space@cas.go.jp

平成24年度概算要求（要求）（宇宙関係予算）【各府省の主な施策】

全府省庁合計 2,716 億円

【内閣官房】	60,002	(▲7,151)	【農林水産省】	466	(▲401)
○ 情報収集衛星関係経費	60,002	(▲6,955)	○ 農林水産施策におけるリモートセンシング技術の活用	52	(▲115)
【内閣府】	598	(+88)	○ 農林水産施策における衛星測位技術の活用	414	(▲287)
○ 衛星通信回線の利用料	109	(±0)	【経済産業省】	4,060	(▲733)
○ 総合防災情報システム	319	(▲82)	○ ハイパースペクトルセンサ等の研究開発	2,000	(▲170)
○ 宇宙開発戦略本部にかかる経費（※前年度までは内閣官房に計上）	170	(+170)	○ 石油資源遠隔探知技術の研究開発	1,000	(▲150)
【警察庁】	787	(+14)	【国土交通省】	8,040	(▲1,853)
○ 高解像度衛星画像解析システムの運用等	787	(+14)	○ 静止気象衛星業務等	6,433	(▲1,858)
【総務省】	2,678	(▲1,424)	○ 人工衛星の測量分野への利活用	1,025	(+28)
○ 宇宙通信システム技術に関する研究開発	2,085	(▲21)	○ 幅広い衛星測位システムに係る技術開発・利用に関する取組み	351	(+47)
○ 地上／衛星共用携帯電話システムの研究開発	490	(▲5)	※人工衛星の測量分野への利活用（一部）の再掲を含む。		
【外務省】	208	(▲18)	【環境省】	937	(▲170)
○ 衛星画像分析	193	(▲17)	○ 衛星による地球環境観測経費	692	(+13)
○ 宇宙外交推進経費	15	(▲1)	○ 温室効果ガス観測技術衛星「いぶき」による地球環境観測事業	120	(▲154)
※その他、独立行政法人の運営費交付金の内数として、人工衛星からの画像を活用した技術協力等を実施。			○ 希少野生動物野生順化特別事業	76	(▲18)
【文部科学省】	164,822	(▲12,190)	【防衛省】	28,992	(▲12,353)
○ 小型固体ロケット	5,810	(+2,020)	○ 衛星通信、商用画像衛星の利用等	20,808	(▲1,760)
○ 宇宙利用促進調整委託費	445	(±0)	○ 宇宙を利用したC4ISRの機能強化のための調査・研究	1,918	(+885)
○ 日本実験棟「きぼう」の運用・科学研究等	14,416	(▲577)	○ 弾道ミサイル防衛(BMD)(宇宙関連)	6,251	(▲14,998)
○ 宇宙ステーション補給機(HTV)	24,384	(+4,600)			
○ 水星探査計画(Bepi Colombo)	2,993	(±0)			
○ 小型科学衛星	4,496	(+4,033)			
○ ロケット・衛星に係る信頼性向上	9,236	(▲2,483)			

各府省庁予算の単位は百万円。
四捨五入の関係で合計は必ずしも一致しない。

平成24年度概算要求（日本再生特別枠要望分、復興復旧経費要求分）（宇宙関係予算）【各府省の施策】

全府省庁合計（日本再生特別枠要望）544億円

【内閣官房】	8,031
○ 情報収集衛星関係経費	8,031
【内閣府】	4,104
○ 準天頂衛星システムの整備・運用	4,104
【総務省】	294
○ 消防庁ヘリコプターにおけるヘリサットの整備	294
【文部科学省】	32,445
○ 地球観測衛星網の構築	22,738
○ 宇宙太陽光発電システムの研究開発	400
○ 小惑星探査機はやぶさ2	7,001
○ X線天文衛星(ASTRO-H)	1,355
○ 回収機能付加型宇宙ステーション補給機(HTV-R)	950
【経済産業省】	3,300
○ 超高分解能合成開口レーダの小型化技術の研究開発	3,300
【国土交通省】	3,055
○ 静止気象衛星業務等	3,055
【環境省】	3,151
○ いぶき(GOSAT)観測体制強化及びいぶき後継機開発体制整備	3,000
○ 渡り鳥の飛来経路の解明事業	151

全府省庁合計（復興復旧経費要求）169億円

【警察庁】	552
○ 通信衛星使用料等	552
【総務省】	1,293
○ 災害時に有効な衛星通信ネットワークの研究開発	999
○ 消防庁ヘリコプターにおけるヘリサットの整備	294
【文部科学省】	11,341
○ 災害時の状況把握等に有用な人工衛星	11,341
※その他、日本海溝海底地震津波観測網の整備等として、GPS衛星からの情報を利用。	
【経済産業省】	3,710
○ 小型化等による先進的宇宙システムの研究開発	2,440
○ 可搬統合型小型地上システムの研究開発	1,270

各府省庁予算の単位は百万円。
四捨五入の関係で合計は必ずしも一致しない。

平成23年度第1次補正予算（宇宙関係予算）【各府省の施策】

全府省庁合計（23年度第1次補正） 34億円

【内閣官房】	46
○ 情報収集衛星関係経費	46
【総務省】	294
○ 消防庁ヘリコプターにおけるヘリサットの整備	294
【国土交通省】	1,265
○ 人工衛星の測量分野への利活用	1,116
○ 静止気象衛星業務等	150
【防衛省】	1,775
○ 衛星通信、商用画像衛星の利用等	1,775

各府省庁予算の単位は百万円。
四捨五入の関係で合計は必ずしも一致しない。